令和４年度　　西多賀支援学校の研究概要　～令和５年１月末現在～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　運営委員氏名（　熊谷　江津子　）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究テーマ | 一人一人の教育的ニーズに応じた支援を目指して  ～個別の指導計画を生かした事例研究を通して～（３年計画の３年次） |
| 研究目標 | 児童生徒一人一人の教育的ニーズに沿った授業実践，事例研究等の  個別の研究をとおして，個に応じたより適切な指導の充実を目指す。 |
| 研究内容・方法  研究計画等 | ・個々の教師がＰＤＣＡサイクルの視点に基づいた授業改善シートを活用しながら事例研究に取り組み，小グループでの意見交換を通して事例の共有と，効果的な課題解決を図っていく。 |
| 研究の概要  　・研究経過  　・研究成果等 | 個々の事例研究のテーマを大きく分類し「五感の活用」「指導法の工夫」「教材・教具の開発と工夫」「生活力の向上」「学習意欲の向上」の小グループを編成し，実践と話し合いを重ねた。その結果…  ・授業改善の視点が明確になり，ＰＤＣＡサイクルを意識した授業づくりへの認識が高まった。  ・個別の指導計画の目標，手立ての妥当性についても深く考える機会となった。  ・他の先生方の実践，考え方，悩みを共有する機会として小グループでの話し合いは学ぶことが多かった。  ・児童生徒の教育的ニーズ，先生方の授業力向上のニーズにマッチした研究内容だった。  ・今後は単元，題材に合った授業の振り返り方を自分なりのやり方で工夫していくことで，授業改善の意識と力を一層高め，同時に適正な評価についても考え深めていくことが求められる。 |